

温泉の利用状況について

泉 質： アルカリ性単純弱放射能温泉
(低張性 アルカリ性 高温泉)

温泉成分の特徴： 無色透明で、ほとんど無味無臭。
湯はやわらかく、癖のない万人向きの温泉です。
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量： 46.5℃ 184ℓ/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：H27.1.24)

浴槽の種類とその状況： 大浴槽、中浴槽、小浴槽(全て温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況： 大浴槽、小浴槽・・・かけ流し式
(浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。)
中浴槽・・・かけ流し式、一部循環式
(浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。
なお、入浴者の血行を促進するため、ジェット噴射装置を
設置しています。)

加水の状況： 泉温が高いため、夏20%程度・冬10%程度地下水を加えています。

加温の状況： なし

新湯との入れ替わり状況： 4時間程度で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日、完全にお湯を抜いて清掃の上、消毒を実施しています。

浴槽水の消毒状況： なし

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の
防止状況の確認を行うため、年に1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成27年 1月24日

施設名 ケアビレッジ箱根崎

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会